

- ▶ 東大和市では、市の北部に位置する狭山丘陵の豊かな自然の保護及び市民の「憩いの場」を提供するために、昭和59年に東大和市立狭山緑地を開設し、その役目を果たすために、整備及び更新の維持管理を行っている。
- ▶ 令和元年度においては、以下の取り組みにより木材利用を行った。
  - ・ 東大和市立狭山緑地の重要な施設である木道の老朽化に伴う更新において、国産杉材を活用した。
  - ・ 令和2年度においても、引き続き東大和市立狭山緑地の整備及び維持管理の充実を図る。

## □ 事業内容

### 1 東大和市立狭山緑地の木道更新

- ・ 国産杉材を活用し、木道の更新を実施

【事業費】4,312千円（うち譲与税3,316千円）

【実績】木材使用量 14.48m<sup>3</sup>



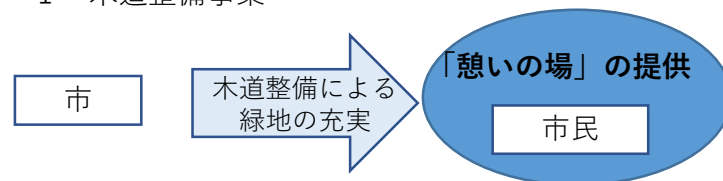
(1: 東大和市立狭山緑地位置図)



(2: 木道写真)

## □ 事業スキーム

### 1 木道整備事業



## □ 工夫・留意した点

- ・ 木道整備に当たり、狭山緑地の保全について協力いただいているボランティア団体と意見交換し、来訪者の安全を確保しながら、散策ルートを設定し、かつ里山としての緑地の魅力に触れあってもらえるように工夫した。

## □ 基礎データ

①令和元年度譲与額	3,316千円
②私有林人工林面積（※1）	1.69ha
③林野率（※2）	15.1%
④人口（※3）	85,157人
⑤林業就業者数（※4）	2人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より